

本校教育の基本方針（グラデュエーション・ポリシー）

真摯：心身ともに健康で、何事にもひたむきに取り組む生徒を育てる。

自立：自己の向上に努め、たくましく生きる力を持った生徒を育てる。

共生：お互いを思いやり、支え合う優しさを持った生徒を育てる。

「真摯」「自立」「共生」を基本方針とし、高校生としての素養を身に付け、将来、社会を支える人財（材）を育成する。

1 スクール・ミッション（社会的役割）

高校教育機関や専門機関との連携にもとづく充実した個別具体的な指導・支援や、多様な学習機会をとおして、主体的に学ぶ意欲を高め、社会人としての素地を身に付け、自らの世界を広げていくことのできる人材の育成を目指す。

2 中長期目標（学校のビジョン）

- （1）基本的生活習慣の確立による、生徒の自己管理能力の育成
- （2）夢と希望を持ち、世界を広げていくことのできる生徒の育成
- （3）社会のルールやマナーを遵守する生徒の育成
- （4）基礎・基本の重視による、生徒一人一人の学力の向上
- （5）生徒が将来の生き方を意識する進路指導の充実
- （6）自律性を伴った、生徒の自主性の育成
- （7）自然環境について考え、行動することのできる生徒の育成
- （8）授業・スクーリングを通した論理的思考力、表現力、コミュニケーション能力の育成

3 今年度の重点目標

- （1）基本的な生活習慣の定着を促す。

生徒の自己管理能力と心身の健康を重視し、社会のルールやマナーを尊重する姿勢を育てながら、基本的な生活習慣の確立を図る。

- （2）生徒が主体的に取り組む授業づくり、深い学びにつながる授業づくりに努める。

基礎・基本を重視しながら、生徒が主体的に思考し、論理的思考力・表現力・コミュニケーション能力を高める授業を展開し、深い学びへとつなげる。

- （3）個々の生徒の課題に向き合い、自立と成長を促す指導の充実に努める。

生徒一人ひとりの状況や目標に応じた個別的な指導・支援を行い、将来の夢や希望を見据えながら、自ら問題解決に取り組む力と豊かな人間性の育成を目指す。

- （4）視野を広げ、他者と協力する体験活動により周囲と豊かな人間関係を築く豊かな心を育成する。

多様な体験活動を通して自然環境や社会への関心を高めつつ、互いを思いやり、支え合う力を養い、広い視野と豊かな人間関係を築く態度を育成する。